

2019
VOL.12

四季
だより

ご
さん
だ

Contents [目次]

KG医療連携会	2P
関東KG合同学術研究大会	3P
寺野先生講演会	3P
看護部だより	4P
リハビリテーション科だより	4P
氷川神社例大祭	5P
スタッフの故郷紹介	5P
医療安全研修	6P
院内旅行報告	6P
お月見レクリエーション	7P
けん玉パフォーマンス	7P
医療連携室だより	8P
アクセス	8P



一般社団法人 巨樹の会

五反田リハビリテーション病院



第4回 KG 医療連携会 2018.9.20



9月20日(木)に、「第4回関東地区KG医療連携会」を、今年も医師会・急性期病院・療養病院・介護施設・居宅サービス事業所など、日頃より大変お世話になっている皆様方をお呼びして、帝国ホテルにて開催いたしました。

第一部の富士の間では、昨年に引き続きKG病院実績報告と、今年の大きなトピックスとして4月に東京都品川区東大井に開院した 医療法人社団 緑野会 東京品川病院の紹介と八千代リハビリテーション病院・みどり野リハビリテーション病院・原宿リハビリテーション病院の病院報告をさせていただきました。

第二部の孔雀の間では、懇親会を設けさせていただき、歓談の場でご列席いただきました皆様と交流を図らせていただくことが出来ました。

今後も皆様方と益々連携を深め、当グループが地域に貢献できるよう、より精進を深めて参りたいと存じます。行き届かぬ点多々あったとは存じますが、ご列席いただきました皆様方に心より感謝申し上げます。

医療連携室 加藤 百花

第11回 関東KG 合同学術研究大会

9月29日(土)に、第11回関東KG学術研究大会が、八千代リハビリテーション学院にて開催されました。当日は411名が参加し、今回の統一テーマである「感染」について15演題が発表されました。その他、林泰史名誉院長よりデータ報告「複数要因が影響する割合は? エクセルで重回帰分析」、喜多村孝幸副院長による特別講演「もう頭痛で悩まない」が行われ、盛大な会となりました。

大会表彰された病院は以下の通りです。

- 金賞 「当院における広域抗菌薬の使用状況」
新久喜総合病院 薬剤科 川口 遥香
- 銀賞 「感染性廃棄物の取り扱いについての取り組み ~感染リスク軽減のために~」
原宿リハビリテーション病院 看護部 山田 耕史
- 銅賞 「手指消毒薬使用促進への取り組み ~ビジュアル効果を用いて~」
宇都宮リハビリテーション病院 看護部 湯沢 萌子
リハビリテーション科 渡邊 一也



寺野先生講演会

11月5日(月)、大崎医院 院長 寺野 隆先生による特別講演会を当院リハビリテーションルームにて開催いたしました。

内容は「高齢者糖尿病の特徴と治療について」でした。糖尿病について、検査や早期治療の重要性、治療薬に関してなどイラストやグラフなどを用いた資料で分かりやすく学ぶことができました。

総務課 小林 透

炭水化物 糖質

食後の血糖値上昇

時間	血糖値
0	100
30	150
60	100
90	100
120	100

看護部だより



東京女子医科大学音楽部による合唱コンサート

病棟デイルームにて東京女子医科大学音楽部の看護学生による合唱コンサートをおこないました。

患者様のリクエストによる選曲で、とても素晴らしい歌声のハーモニーを聴かせていただくことができました。

看護学生の方々は、患者様のそばに温かく寄り添って歌と笑顔のプレゼントをしてくれました。

沢山の患者様と御家族様にお集まりいただき楽しんでいただくことができましたと思います。

若い歌声を聴いて患者様やスタッフも大きな力をもらいました。東京女子医科大学音楽部の皆様、ありがとうございました。



看護部長 高橋 季子

氷川神社例大祭

地域にある西五反田氷川神社の例大祭が開催されました。当院からは9月15日にこども神輿の付き添いと、病院正面玄関にて休憩所としてお菓子や飲み物を提供いたしました。患者様でこども神輿の様子を見学される方もおり、中には子供たちの元気な姿に感動し、涙する患者様もいらっしゃいました。

地域に関わることのできる貴重なイベントなので来年も楽しみにしております。

総務課 森 良太



リハビリテーション科だより



自宅で出来るリハビリの話 棒体操編

皆様は棒体操という言葉をご存知ですか?棒体操とは文字通り「棒を使用した体操」のことを言います。棒を持つことで運動範囲を一定にすることができ、無理の無い安定した運動が可能となります。棒体操はパーキンソン病などの神経難病の方のリハビリにも行われますが、高齢者にも簡単に出来るため幅広い方に行うことが出来ます。

棒は新聞紙を丸めて外側からガムテープやビニールテープで巻くことで簡単に作れます。

作るのが面倒なのであれば杖でも問題ありませんし棒体操の専用棒もインターネットでも販売されています。

運動の種類は様々ですが簡単にいくつか紹介したいと思います。

①バンザイ運動

棒を両手で持ち、胸を張るようにバンザイをします。

②バンザイから外側へ傾ける運動

バンザイから左右へ身体を傾けます。

③体幹ひねり運動

足は動かさずに体を大きく捻ります。

回数は体力などに合わせて調整することができ、また座った状態だけでなく立った状態で行うことで難易度も変えることが可能です。

他にも様々な動きの種類があるので良かったら皆様も棒体操行ってみましょう。



リハビリテーション科 中村 良平

スタッフのふるさと 故郷紹介

私の故郷は、北海道札幌市です。北海道は周りを海に囲まれ、広大な大地を有し、素晴らしい自然や食材の宝庫です。

人気観光地ですが、このたびの平成30年北海道胆振東部地震では各地に甚大な被害が発生しました。ふるさと北海道の一日も早い復興を願い、ここに北海道のおすすめをご紹介させて頂きたいと思います。

ぜひ訪れて頂きたいのは、毎年2月上旬に開催される雪と氷の祭典『さっぽろ雪まつり』です。大雪像の迫力や雪や氷とは思えない程の繊細な美しさを是非間近でご覧になられて下さい!

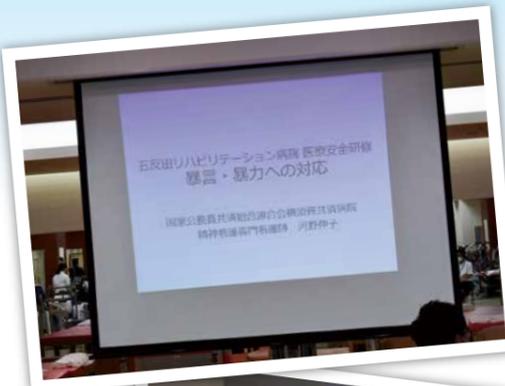
北海道といえば海の幸・山の幸がたっぷり。それゆえに美味しいご当地グルメ『ラーメン、ジンギスカン、スープカレー、毛蟹、じゃがいも、メロン...』美味しいものは尽きません。ぜひ本場の味を! 飛行機で羽田からわずか1時間半!とりたいところですが、中々行けない方にお勧めなのは、JR有楽町駅前にあります『北海道どさんこプラザ』です。

人気北海道スイーツ・海産品・乳製品・お酒が所狭しと並んでおり、期間限定品もあり、一日千本以上売れるソフトクリームやコロケ・ザンギがその場で食べられます。皆様の意外と身近にある“美味しい北海道”に手を伸ばすことで、一緒に北海道を元気にして頂けたら、と思っております。

医療連携室 志田 真結



医療安全研修



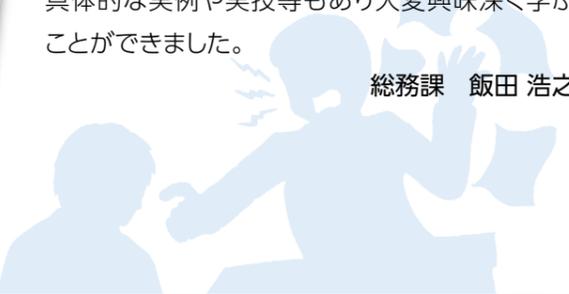
11月16日に国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 精神看護専門看護師 河野 伸子先生による医療安全研修を開催しました。

テーマは「暴言・暴力への対応」でした。

暴言・暴力の背景にある「怒り」に関する身体的・精神的問題の評価や認知症が心理面に与える影響、せん妄の診断基準、包括的暴力防止プログラム等について学びました。

具体的な実例や実技等もあり大変興味深く学ぶことができました。

総務課 飯田 浩之



お月見レクリエーション

中秋の名月を思い描きながら行われたレクリエーションです。

大きな紙に書かれた絵や人形を使ってのお話から始まり、身振り手振りを交えた歌が始まると、歌声はだんだんと大きくなり病棟中に響きわたっていました。当日は用意したうさぎの耳をつけて恥ずかしそうにされている患者様がいらっしゃると思えば、ノリノリでうさぎになりきっている患者様もいました。

皆様それぞれの楽しみ方で過ごされ、笑い声と温かさがあふれる時間となりました。

看護部 飯田 和子



院内旅行報告

沖縄旅行 / 3日間

10月16日(火)～10月18日(木)の3日間『沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ』に泊まる沖縄フリープラン3日間に参加しました。

2日目は生憎の雨の中の沖釣りで4人のうち2人が船酔いでダウンしてしまうというハプニングがありました。沖縄の美味しい料理とすばらしい風景を堪能することが出来、たくさんの良い思い出をつくる事が出来ました。

リハビリテーション科 西堀 大輔



坂井天翠氏によるけん玉パフォーマンス

病棟フロアにて、けん玉道5段、公益社団法人日本けん玉協会埼玉県支部2級指導員、第15回全日本クラス別けん玉道選手権大会の最上級クラス、SAクラス優勝の経歴を持つ、坂井天翠氏にけん玉パフォーマンスの妙技を披露していただきました。

坂井氏はけん玉を通し、教育機関(小中学校、児童館)、介護施設などでのワークショップ等で集中力の使い方、動体視力の強化、脳の活性化を薦める講演やイベントやお祭りなどにも参加して貢献しているそうです。

トップクラスの選手の音楽に合わせた妙技に患者様も大変喜ばれ、喜んでおられました。坂井様ありがとうございました。

総務課 森田 英明

医療連携室だより

入院までの流れ

現在ご入院中の病院の主治医またはソーシャルワーカーから、当院の医療連携室までご連絡いただき、FAXにて診療情報提供書をお送りいただくようお願い致します。

診療情報提供書が届きましたら、判定会議にてお受け入れの検討をさせていただきます。

現在ご入院中の病院に判定会議の結果をご報告し、お受け入れ可能な場合は、ご家族様にご連絡、入院前見学・面談の日程を調整させていただきます。

見学・面談

※遠方の方は電話にてご案内もいたします。

お部屋の準備ができましたら、現在ご入院中の病院へご連絡させていただきます。

当院では、患者さまが一日も早く快適な日常生活を送れるよう、医師、看護師、薬剤師、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)、ケアワーカー、ソーシャルワーカーといった、各分野の専門家がチームとなり、医療・看護を行い、後遺症の回復や、日常動作の改善・向上をめざします。患者さま一人ひとりに合わせた計画を立て、専任のスタッフによるリハビリを実施しています。また入院中のリハビリだけでなく、退院後の生活を見据え、各種手続きや情報提供など、退院し社会や家庭に復帰できるようサポートを行っています。



医療連携室

医療連携室の受付時間 9:00~16:30 (月~土曜日)

入院相談 加藤・澤田・町田・宮崎
 病棟担当 小又・石塚・皆川・三浦・篠崎・板谷・松澤・田口・志田
 ☎ 03-3779-8826 (直通)

ごんだ

2019 VOL.12

平成31年1月

一般社団法人巨樹の会
五反田リハビリテーション病院

広報委員会
 〒141-0031
 東京都品川区西五反田8丁目8-20
 TEL 03-3779-8820
 FAX 03-3779-8823



- 五反田駅 (JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線) 徒歩8分
- 大崎駅 (JR山手線、埼京線、りんかい線) 徒歩12分
- 大崎広小路駅 (東急池上線) 徒歩3分

P 大崎広小路駅近くにコインパーキングがあります。